2020北信越ジュニア体操競技選手権大会 新潟県予選会

参加者留意事項

（新型コロナウイルス感染拡大防止対策の具体的対応）

それぞれの項目について、周知徹底をお願いします。

大会前の健康状態の把握

• 選手は、参加承諾書を県体操協会へ提出する。

• 各所属の代表は、大会2週間前から監督、コーチ、選手の健康観察を行う。

健康チェック表をまとめて受付へ提出する。

• 役員・審判員・来賓・観覧者・その他

 大会の2週間前から行動歴記録表、健康チェック表を記入し大会当日に受付に提出する。

入場制限

• 下記以外の入場を制限する。

大会役員・競技役員・監督・コーチ・トレーナー・選手・補欠選手・補助役員

　選手1名に対し1名の保護者等の関係者（事前申請者）　選手６９人

観客席

• 座席指定を行う。選手と観覧者の席を分ける。

• 大声での会話、応援は控えるようお願いする。 鳴り物の器具による応援は禁止する。

全般的な遵守事項

• マスクの持参 すべての入場者にマスクの着用をお願いする。

• 施設内における三密回避をお願いする。

• こまめに手洗い・消毒・うがいをお願いする。

• 自主的衛生管理生活の期間中は会合や懇親会等を避けるようお願いする。

会場への入場（受付）

• 検温と消毒

受付前に検温・消毒を行う。 37.5度以上は入場できない（複数回の検温・平熱考慮）

＊体調不良(発熱・咳・のどの痛み等）がある場合は入場を控える。

• 受付時の提出物

監督コーチ・選手は健康チェック表を提出する。（監督がまとめて提出）

　役員は、健康チェック表と行動歴記録表を提出する。

　その他の関係者は、健康チェック表を提出する。

＊感染発生時の所在情報確認に活用する。 ＊個人情報の保護の徹底。

トイレ・更衣室

• トイレ使用の区分

 監督、コーチ、選手は、1階のトイレを使用し、役員、審判員、補助員等 は2階のトイレを使用する。使用前後に手洗い・手指の消毒を徹底する。

• 更衣室（選手） 男女ともアリーナ脇の更衣室を使用する。

使用の際は、混雑時を避ける。

マスクを着用し、3分以内の利用を心掛ける。

ロッカーは使用せず荷物を置かない。 シャワーは使用禁止とする。

使用前後に手指の消毒を徹底する。

体調不良者の対応

 • 体調不良者が発生した場合は、救護係に連絡し指示を仰ぐ。

 • 体調不良が原因不明な場合は速やかに医者の判断を仰ぐ。

衛生管理

• チェックリストを作成し計画的な管理をする。

• 担当者による定期的（2時間ごと）な換気・消毒・清掃を実施する。

エレベーター・自動販売機

• エレベーター 使用は体の不自由な方や車いすを使用している方のみとする。

スイッチ類は2時間ごとに消毒を行う。

 • 自動販売機 使用する際、手・指のアルコール消毒を行えるよう消毒液を設置する。

 スイッチ等は2時間ごとに消毒を行う。

食事

• 弁当の配布時はアルコール消毒を行う。

 • 三密の回避をお願いする。

 • 監督、コーチ、選手は観覧席で昼食をとる。

 • 役員は役員室（仮設）、審判員は審判控室で食事をとる。

 ＊接待係の配置がないため、セルフでお願いする。

• 空箱等の後始末には衛生管理を十分行う。 アナウンスの指示に従う。

選手席と競技進行

• 選手席は間隔を確保し配置するため、移動させない。

 競技中ならびに練習時は終了まで同一席の使用をお願いする。

アリーナ入退場時、手指の消毒をする。選手席は適時消毒される。

• 競技進行

選手入退場行進は行わない。

開会式は行わず、開始式とする。

選手誘導はアナウンスによって行われる。

選手の審判あいさつは選手席において行う。

炭酸マグネシウム・共有物

 • 炭酸マグネシウム

競技場内に炭酸マグネシウムボックスは設置しない。

炭酸マグネシウムは各所属が用意する。

 • 共有物

チーム等で共有するものは個人別に用意する。

特に飛沫感染のもととなるタオル、雑巾、霧吹き等は 使いまわしを控える。

帯同コーチ

• 全般的な注意

マスクを着用する。 三密を避けた行動とアリーナ入退場時は手指の消毒を行う。

• 競技会場

選手へのアドバイス、伝達は濃厚接触を控える。 入退場行進は省略する。

移動はアナウンスに従い速やかな行動をお願いする。

帯同トレーナー（コーチ）

• 治療行為は濃厚接触に該当するので衛生管理に十分注意する。

• 治療場所では他の人との間隔を保つようにする。

• 選手の健康状態の異常(発熱、咳、頭痛等）には常に注意を払う。

• 競技中に異常状態が発生した場合は、審判長に速やかに連絡する。

審判

• 審判・補助役員はマスクを着用する。補助役員の濃厚接触を避ける。

• 審判席は適切な間隔を保ち設置する。（アクリル板使用予定）

速報

速報は指定の場所(1階と2階の2か所）に掲示し、紙媒体の配布は最後にまとめて配布する。

監督会議

 • マスクを着用する。

 • 会議室への入退出時はアルコール消毒を必ず行う。

• 座席間の距離を保つ。

 • 時間短縮に心掛ける。

審判会議

• マスクを着用する。

• 入退出時は消毒を行う。

• 座席間の距離を保つ。

• 審判打ち合わせは濃厚接触を避け、大声は控えるよう注意する。

役員打ち合わせ会議

• 適切な間隔を保ち衛生管理に注意を払い行う。

• 大声での会話は控える。

• 会議室への入退場はアルコール消毒を必ず行う。

• 衛生管理面の情報を確認する。

体操器具

• 消毒の徹底 男子あん馬ポメル・馬端部、つり輪リング、跳馬着手面 平行棒バー、鉄棒バー、女子跳馬着手面、段違い平行棒バー、平均台上

＊上記部分を一日の競技終了後に消毒する。

• 設営・撤去 設営時にはマスク・手袋を着用する。

閉会式・表彰式

• 成績発表・北信越ジュニア選考結果発表・閉会宣言は放送による対応とする。

• 表彰状等は所属ごとにまとめて配布する。

その他

• 衛生管理違反した行動には厳しく対応する。

• 大会期間は感染拡大対策に注意を払う。

• 体調不良者が発生した際は、速やかに大会本部・救護係に連絡をとる。

• 新型コロナ感染の疑いがある場合、隔離対策を施したうえで医師の指示を受ける。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、本会では、日本スポーツ協会や日本体操協会の大会開催に向けたガイドラインに従い大会準備を進めています。しかしながら、ご承知の通り、感染リスクをゼロにすることはできません。少しでも安全で安心な大会を開催するためには参加者一人ひとりの意識ある行動と協力が不可欠となります。この大会参加者留意事項及び今後お願いする感染症対策については必ず遵守していただき大会運営にご協力ください。また、要項記載の通り大会参加選手には必ず保護者の同意が必要ですので、漏れのないようご確認ください。

　なお、大会終了後２週間以内に新型コロナウィルス陽性と判定された場合や陽性者の濃厚接触者とされた場合は、本会事務局までご連絡をお願いします。

ご理解とご協力をお願いします。

新潟県体操協会